

インボイス制度と相続

公益財団法人 日本税務研究センター
税理士 渡辺 章

死亡届出書の提出

第4号様式

適格請求書発行事業者の死亡届出書

(収受印)			
令和 年 月 日	届出者	(フ リ ガ ナ)	(〒 -)
		住 所 又 は 居 所	(電 話 番 号 - -)
	(フ リ ガ ナ)	氏 名	
_____ 税務署長殿		個 人 番 号	
下記のとおり、適格請求書発行事業者が死亡したので、消費税法第57条の3第1項の規定により届出します。			
死 亡 年 月 日		令 和 年 月 日	
死 適 格 請 求 届 出 書	(フ リ ガ ナ)		(〒 -)
	納 税 地		

事業承継した相続人がいない場合等

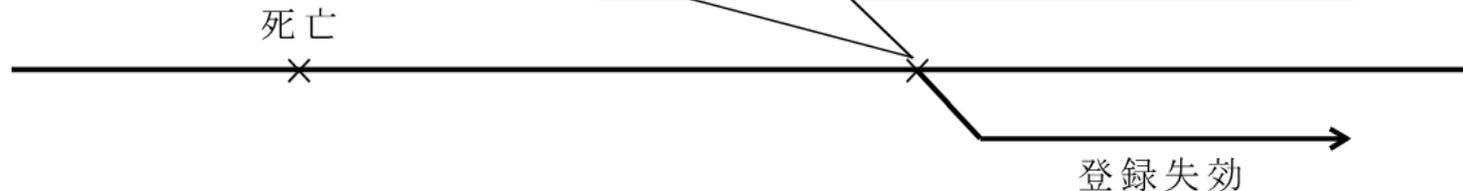
「死亡届出書が提出された日の翌日」

又は

「死亡した日の翌日から4月を経過した日」

➡ いずれか早い日

「死亡届出書が提出された日の翌日」
又は
「死亡した日の翌日から4月を経過した日」
のいずれか早い日



相続人（登録事業者を除く）が事業承継した場合

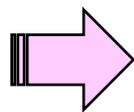
【みなし登録期間】

その相続のあった日の翌日から

「その相続人が登録を受けた日の前日」

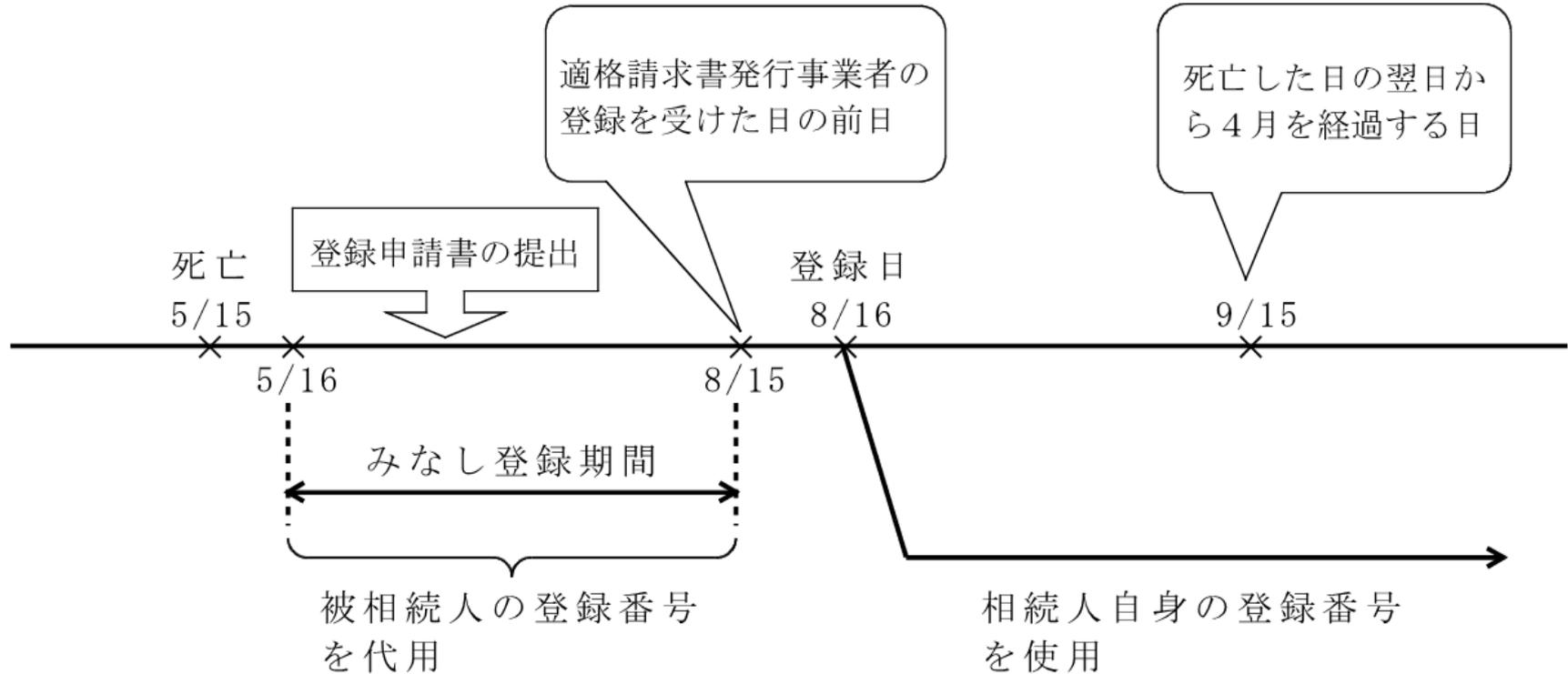
又は

「死亡した日の翌日から4月を経過する日」

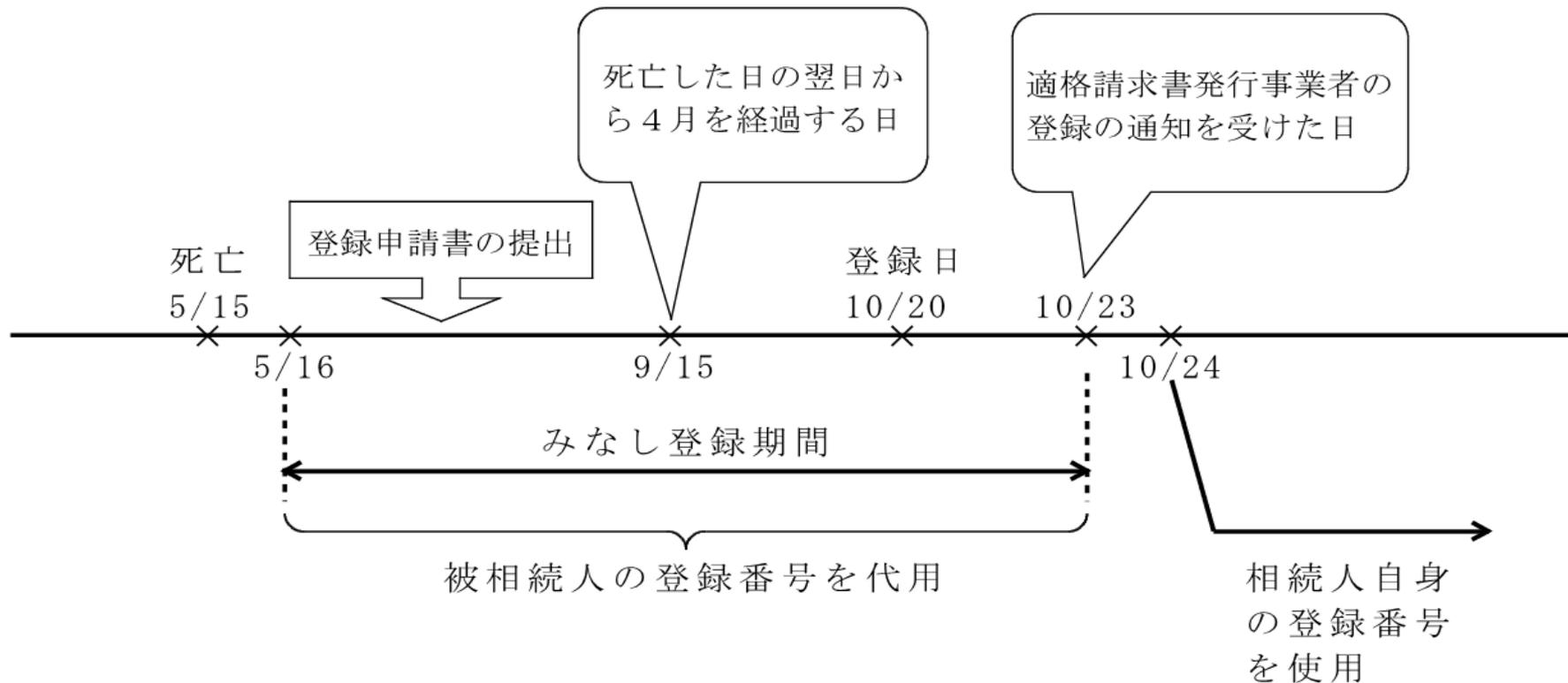


いずれか早い日までの期間

登録日が先に到来する場合



4月を経過する日が先に到来する場合

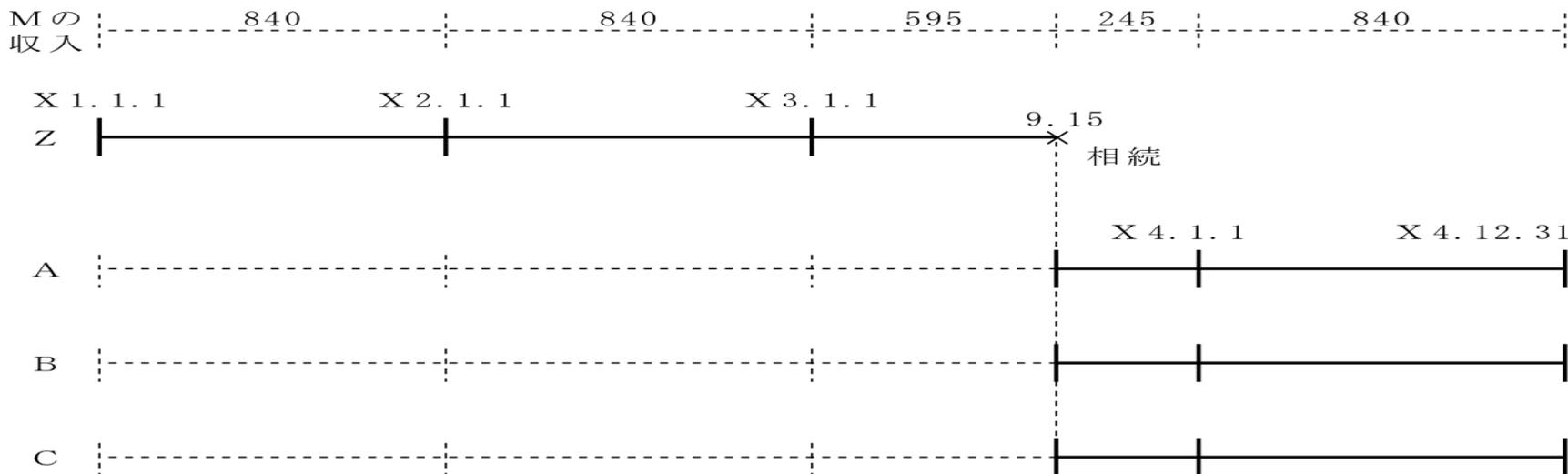


事例

適格請求書発行事業者である個人事業者Zは、店舗Mの賃貸を行っていましたが、X3.9.15に死亡し、相続が発生しました。相続人は、Zの妻であるAとZの子供であるB及びCの3名ですが、A、B及びCは、相続以前に事業は営んでいません。

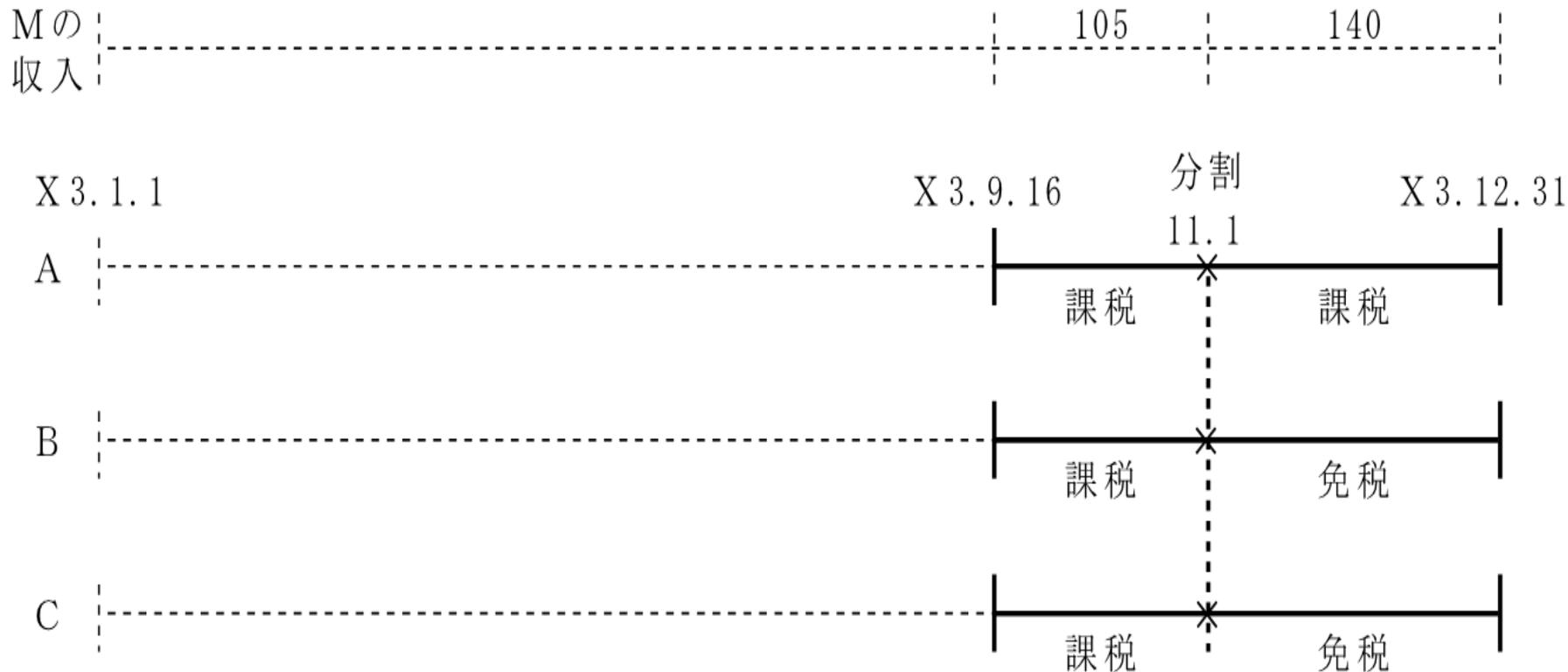
また、店舗Mから発生する各期間における賃貸料収入（税抜、単位：万円）は〔図解〕に示すとおりであり、個人事業者Zにその他の収入はありません。

〔図解〕

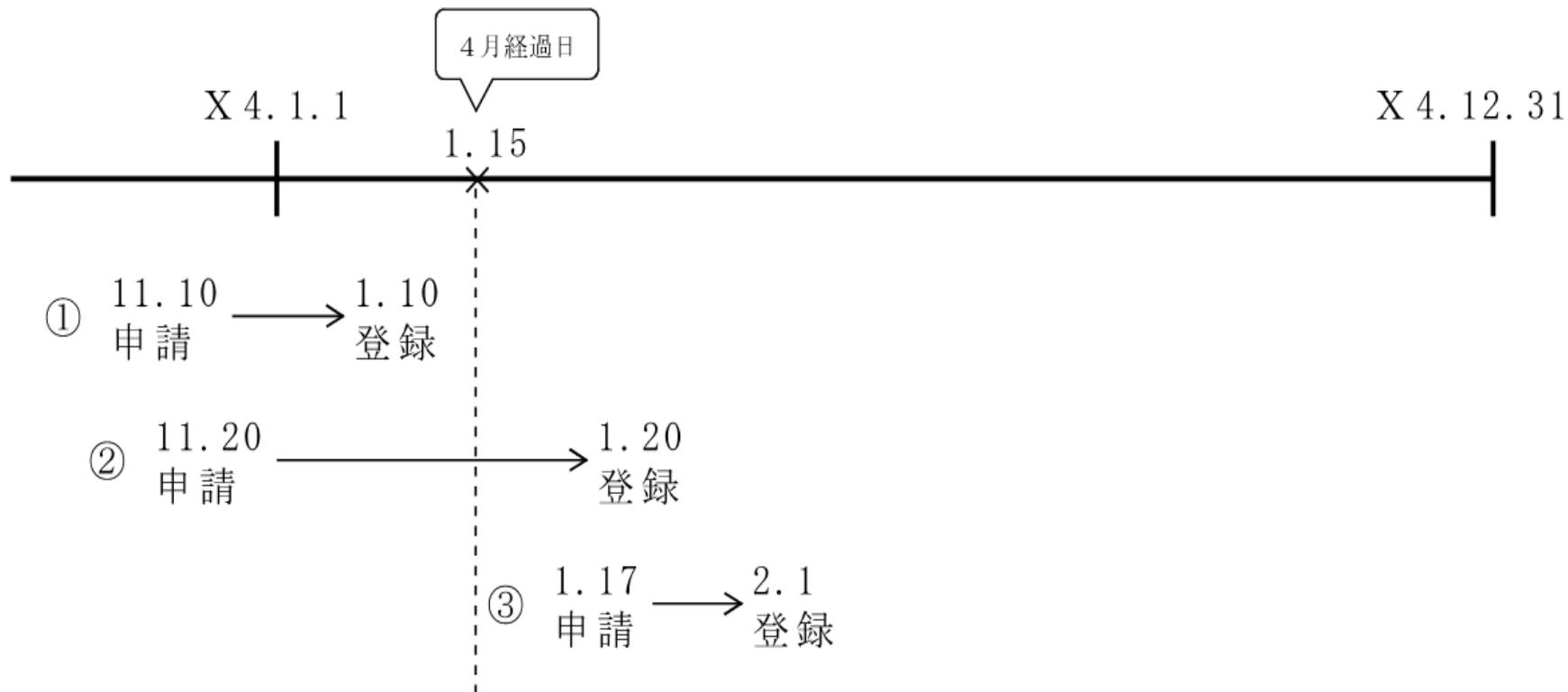


X3. 11. 1に遺産分割が行われた場合

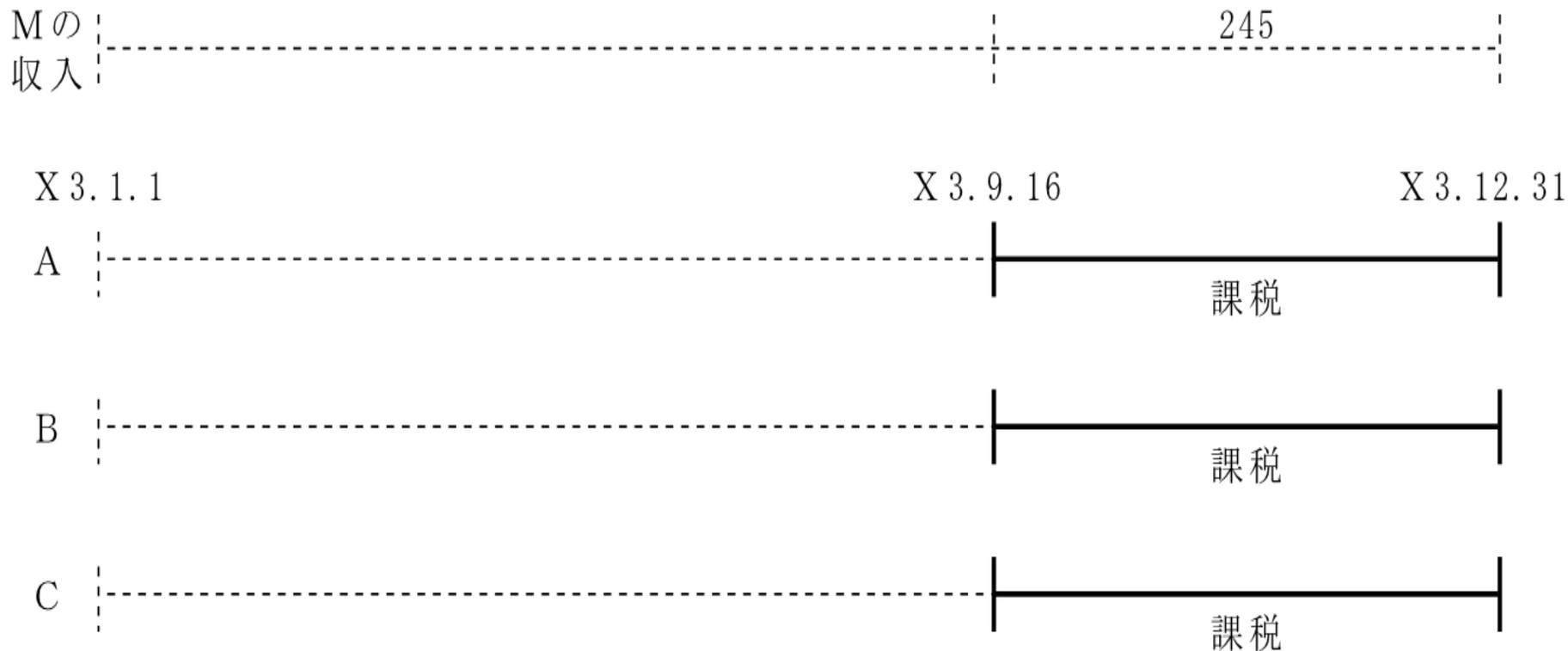
Aがすべて承継



X3. 11. 1に遺産分割が行われた場合



X4. 3. 1に遺産分割が行われた場合



X4. 3. 1に遺産分割が行われた場合

